



一般財団法人
日本リトルシニア
中学硬式野球協会
関東連盟 南関東支部
支部長

福崎 幸夫

ごあいさつ

今年度でクラストカップ争奪南関東支部野球大会は特別協賛の株式会社クラスト様の会長・社長はじめ役員様の御厚意により、20回の記念大会を無事迎える事ができました。

リトルシニア南関東支部一同心より感謝を申し上げます。

第1回目の大会に参加した選手の子供さんがリトルシニアの選手としてこの大会で活躍する事を楽しみにしております。

又 この大会を継続して頂けるように子供たちと一緒にお願いしリトルシニアは少年野球の発展に努めてまいります。

本大会は2年生の新チームになり今年最終の公式戦であり各チームの選手は今大会に参加できる喜びと感謝の気持ちを忘れず、日頃の練習の成果を十分に発揮し元気いっぱいプレーした好ゲームを期待致します。

又、今大会運営に長きにわたりご尽力いただいております、特別協賛の株式会社クラスト様を始め、静岡朝日テレビ様、静岡、神奈川の首長様、テレビ神奈川、日刊スポーツ静岡支局様のご後援、そしてグラウンドを提供頂きました裾野、海老名両市長様、又、大会役員、審判、保護者の皆様方に心より感謝と御礼を申し上げますと共に、大会の成功を記念して挨拶とさせていただきます。



株式会社静岡朝日テレビ
代表取締役社長

平城 隆司

ごあいさつ

クラストカップ争奪リトルシニア南関東支部野球大会が盛大に開催されることを厚く御礼申し上げます。今大会は遂に第20回を迎え今年には記念大会を開催することとなりました。20年というこの長きに渡りこの大会を支え続けて頂いております、株式会社クラスト様、一般財団法人日本リトルシニア中学硬式野球関東連盟南関東支部の皆様にご感謝申し上げます。

今大会も静岡県・神奈川県合わせて58チームが参加をする大きな大会となりました。登録選手の野球技術向上だけでなく、青少年の健全育成の一端を担う社会的意義を有する大会であると感じております。

このクラストカップに出場する選手が、国内だけでなく世界の大舞台で活躍できる野球選手となってくれることを期待し応援をしています。日頃の練習の成果を存分にこの大会で発揮してください。

最後に、今大会を開催するにあたり、多大なご支援を頂いております特別協賛社の株式会社クラスト様、及び日本リトルシニア南関東支部の役員及び審判部の皆様、各チームの監督・コーチの皆様、選手ご父兄の皆様、そしてこの大会に関わる全ての皆様にご感謝申し上げます。



神奈川県知事

黒岩 祐治

ごあいさつ

「クラストカップ争奪 第20回リトルシニア南関東支部野球大会」が、今年も盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

さて、世界中から注目を集める東京2020オリンピック競技大会が来年に迫り、野球・ソフトボール等の4競技が開催される本県においても、野球をはじめとしたスポーツに対する機運が高まっています。

本大会では、神奈川と静岡両県の選手が南関東の頂点を目指した闘いが繰り広げられますが、是非、皆さんの中からも、将来の日本代表として世界を舞台に活躍する選手が生まれることを期待しています。

大会に参加される選手の皆さん、日々練習の成果を存分に発揮し、それぞれの力を合わせチーム一丸となり、白熱のプレーを見せてください。そして、皆さんの心に残る思い出深い大会にしてください。

結びに、大会の開催に御尽力いただきました、関係の皆様へ深く敬意を表しますとともに、大会の御成功と選手の皆さんの御活躍をお祈り申し上げ、私のあいさつといたします。



静岡県知事

川勝 平太

ごあいさつ

「クラストカップ争奪第20回リトルシニア南関東支部野球大会」が、今年も盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

野球は、子供から大人まで幅広い年代で親しまれているスポーツであり、少年野球のひたむきでさわやかなプレーは、野球ファンのみならず、多くの人々に感動を与えてくれます。また、来年の東京オリンピックにおいて、世界レベルの試合を間近で見る日を心待ちにしている方も多いことと思います。

現在開催中のラグビーワールドカップ2019や、東京2020オリンピック・パラリンピック自転車競技の開催を契機に、本県では、スポーツによる交流の拡大やアスリートへの支援、地域におけるスポーツ環境の整備に取り組むなど、スポーツの聖地づくりを進めています。

このような中、第20回を迎えたこの大会で、予選を勝ち抜いた静岡・神奈川両県の中学生球児の皆さんが互いに切磋琢磨し、多くの仲間と交流を深めることは、大変意義深いことです。選手の皆さんには、日頃の練習の成果を存分に発揮され、素晴らしいプレーを披露していただくことを期待しています。試合を通じて学んだことは、将来を担う皆さんの大きな財産となるでしょう。

結びに、本大会の開催に御尽力されました関係の皆様へ心から敬意を表するとともに、大会の御成功と野球競技のますますの発展を祈念申し上げまして、挨拶といたします。



裾野市長
高村 謙二

ごあいさつ

平成から令和へと新たな時代を迎え記念すべき「クラストカップ争奪 第20回リトルシニア南関東支部野球大会」が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げますとともに、富士山のすそに位置する裾野市運動公園野球場にて開会式を迎えられますことを、裾野市民を代表して心より歓迎申し上げます。「ひとづくり」に取り組む裾野市としましては、今後ともスポーツ振興、青少年健全育成、地域力の向上を図り、子ども達にとってよりよい環境づくりに努めてまいりますので、選手の皆さんには日頃の練習の成果を如何なく発揮していただくとともに、試合を通じて互いに交流を深めていただきたいと思います。そして各会場での試合が野球少年達にとって将来に向けての大きな飛躍に繋がる経験となりますことを願っています。

当市には「ぐりんぱ・イエティ」、「富士サファリパーク」、世界遺産富士山とその構成資産である須山浅間神社など遊びどころ見どころがたくさんあります。また、富士山麓の水ヶ塚公園（標高約1,500m）を起点としたクロスカントリーなど東京から100km圏内の近さで準高地トレーニングが行えます。

東京2020オリンピック大会第1日目に開催される男子自転車ロードレースでは、標高約1,500mの水ヶ塚公園付近までの標高差約900m、選手にとっては過酷ではありますが最も見ごたえのある、随所で雄大な富士の姿を存分にご堪能いただける市内コースを走りますので、スポーツやトレーニング、そして観光に多くの皆さんに訪れて頂き、裾野市を堪能していただきたいと思います。

結びに、大会開催にご尽力されました関係者の皆様に心から敬意を表しますとともに、本大会の成功と野球競技のますますの発展をご祈念申し上げましてご挨拶いたします。



海老名市長
内野 優

歓迎のことば

クラストカップ争奪リトルシニア南関東支部野球大会が、今年もここ海老名市を会場として記念すべき20回目の開催を迎えられましたことを、心からお喜び申し上げます。

この大会に参加された選手の皆様の中でも、世界の舞台で戦う夢を持ち日々努力されている方も多くおられるかもしれません。いよいよ来年開催される東京2020オリンピックでは、野球が北京オリンピック以来3大会ぶりに正式種目として復活しており、全世界に感動を与える熱い戦いが繰り広げられることでしょう。

また、本市は、聖火リレーの通過市に選ばれており、世界中を巡った聖火が6月30日に海老名にやってきます。これに合わせ、市としても様々な事業を実施し、イベントに参加する方、沿道やテレビで観て応援する方問わず、多くの皆様の思い出に残るよう、オール海老名で東京2020オリンピック・パラリンピック大会の盛り上げやスポーツの振興に取り組んでまいります。結びに、本大会の開催にあたりご尽力いただきました関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、大会のご盛会と皆様の益々のご健勝を祈念いたしまして、歓迎のことばとさせていただきます。



(株)クラスト
代表取締役社長
仁地 一哲

ごあいさつ

クラストカップ争奪第20回リトルシニア南関東大会支部野球大会が、本年も盛大に開催されることは誠に喜ばしく、協賛会社といたしましても心から感謝し厚くお礼申し上げます。

今回は20回目という節目の記念大会でもあります。

過去この大会に出場し、プロ野球選手として活躍されている先輩方もおり、我々も喜ばしく思います。

今年の夏は記録的な猛暑の中、厳しい練習に懸命に耐え、たくましく成長された選手の活躍を期待致します。昨今、小中学生の練習方法や試合での投球数など見直しをしなければいけない時代となりました。指導者の皆様には、子供たちが夢を持ち続けられるよう、より一層のご指導をお願いいたします。

本大会に出場して下さる全58チームの選手の皆様、野球を通じて大きな夢を持ちましょう。

そして、感謝の気持ちを忘れず自分自身を成長させて下さい。

弊社も皆様と同じく常に夢を持って社会貢献を目指して参ります。

結びに、本大会にご尽力くださいました関係者の皆様に心より敬意を表しますとともに南関東支部の更なる発展を願い挨拶とさせていただきます。

クラスト カップ争奪第20回記念リトルシニア南関東支部野球大会

大会役員

大会名誉会長	仁地修一 仁地一哲 平城隆司	株式会社クラスト 代表取締役会長 株式会社クラスト 代表取締役社長 株式会社静岡朝日テレビ 代表取締役社長
大会委員長	福崎幸夫	リトルシニア南関東支部 支部長
大会副委員長	芝崎晴男 須藤邦夫 橋爪義孝 高橋常男	リトルシニア南関東支部 事務局長 リトルシニア南関東支部 競技部長 リトルシニア南関東支部 調査部長 リトルシニア関東連盟 審判部 総務部長
大会事務局長	天野隆弘	リトルシニア南関東支部 総務部長
大会副事務局長	飯尾昌弘	リトルシニア南関東支部 副調査部長
大会財務部長	福田正路	リトルシニア南関東支部 財務部長
大会審判部長	渡辺久芳	リトルシニア南関東支部 審判部長
大会副審判部長	若林国広 山下次郎	リトルシニア南関東支部 副審判部長 リトルシニア南関東支部 副審判部長
大会委員	馬場勉 安忠彦 大賀哲也 岸田剛 谷内信雄 土岐一寿	リトルシニア南関東支部 広報部長 リトルシニア南関東支部 副競技部長 リトルシニア南関東支部 副広報部長 リトルシニア南関東支部 副財務部長 リトルシニア南関東支部 副総務部長 リトルシニア南関東支部 副競技部長
大会運営委員	内田治郎 谷勝利 北井茂 木ノ内昌弘 東澤清明 大畑勝巳 白石政美 桜井真司 加藤賢一 黒木正昭 片江光志 葛西修 阿部徹 見城安紀 鑪賢一 小倉宏氏 村上孝 坂本博史 川崎俊哉 河内和人	リトルシニア南関東支部 役員 リトルシニア南関東支部 役員 リトルシニア南関東支部 役員 リトルシニア南関東支部 役員 リトルシニア南関東支部 役員 リトルシニア南関東支部 役員 リトルシニア南関東支部 役員 リトルシニア南関東支部 役員 リトルシニア南関東支部 役員 リトルシニア南関東支部 役員 リトルシニア南関東支部 審判部 役員 リトルシニア南関東支部 審判部 役員 リトルシニア南関東支部 審判部 役員 リトルシニア南関東支部 審判部 役員 リトルシニア南関東支部 審判部 役員 リトルシニア南関東支部 審判部 役員 リトルシニア南関東支部 審判部 役員 リトルシニア南関東支部 審判部 役員 リトルシニア南関東支部 審判部 役員 リトルシニア南関東支部 審判部 役員 リトルシニア南関東支部 審判部 役員 リトルシニア南関東支部 審判部 役員 リトルシニア南関東支部 審判部 役員
顧問	村上静代 竹内史行	リトルシニア南関東支部 顧問 リトルシニア南関東支部 支部長補

大会審判部

渡 辺 久 芳	若 林 国 広	山 下 次 郎	片 江 光 志
葛 西 修	阿 部 徹	見 城 安 紀	鑪 賢 一
小 倉 宏 氏	村 上 孝	坂 本 博 史	川 崎 俊 哉
河 内 和 人	佐 野 信 彦	重 岡 進	柿 沼 大
中 島 康 洋	深 瀬 明 彦	渡 部 英 志	市 川 浩
池 田 貴 弘	五十嵐 徹	坂 本 和 久	杉 森 久 泰
青 木 導 夫	天 野 博 之	佐 藤 実	佐 藤 憲 一
油 井 雄 士	寺 田 春 好	花 島 啓 司	座 間 邦 夫

南関東支部リトルシニア 大会出場チーム

神奈川東ブロック

青 葉 緑 東	リトルシニア
川 崎 中 央	リトルシニア
川 崎 西	リトルシニア
鶴 見	リトルシニア
中 本 牧	リトルシニア
横 浜 北	リトルシニア
横 浜 都 筑	リトルシニア
横 浜 西	リトルシニア
横 浜 南	リトルシニア

神奈川西ブロック

厚 木	リトルシニア
伊 勢 原	リトルシニア
海 老 名	リトルシニア
海 老 名 南	リトルシニア
小 田 原 足 柄	リトルシニア
相 模 原	リトルシニア
相 模 原 西	リトルシニア
相 模 原 南	リトルシニア
湘 南 平 塚 北	リトルシニア
茅 ヶ 崎	リトルシニア
二 宮 大 磯	リトルシニア
秦 野	リトルシニア
平 塚	リトルシニア

神奈川南ブロック

磯 子 港 南	リトルシニア
鎌 倉	リトルシニア
湘 南 寒 川	リトルシニア
逗 子	リトルシニア
戸 塚	リトルシニア
藤 沢	リトルシニア
横 須 賀 三 浦	リトルシニア
横 浜 旭	リトルシニア
横 浜 泉	リトルシニア
横 浜 金 沢	リトルシニア
横 浜 東 金 沢	リトルシニア

神奈川北ブロック

愛 甲	リトルシニア
神 奈 川 綾 瀬	リトルシニア
港 北	リトルシニア
座 間	リトルシニア
瀬 谷	リトルシニア
保 土 ヶ 谷 ・ 寒 川 (合 同)	リトルシニア
大 和	リトルシニア
横 浜 青 葉	リトルシニア
横 浜 栄	リトルシニア
横 浜 緑	リトルシニア

静岡東ブロック

伊 豆 市	リトルシニア
伊 東	リトルシニア
静 岡 裾 野	リトルシニア
沼 津	リトルシニア
富 士	リトルシニア
富 士 宮	リトルシニア
三 島	リトルシニア

静岡西ブロック

小 笠 浜 岡	リトルシニア
掛 川	リトルシニア
静 岡 蒲 原	リトルシニア
静 岡 中 央	リトルシニア
浜 松	リトルシニア
浜 松 南	リトルシニア
藤 枝 明 誠	リトルシニア
焼 津	リトルシニア

神奈川 43チーム 静岡 15チーム 合計 58チーム

クラスト カップ争奪第20回記念リトルシニア南関東支部野球大会

大会要項

主 催	日本リトルシニア中学硬式野球協会 関東連盟 南関東支部 株式会社 静岡朝日テレビ
特 別 協 賛	株式会社 クラスト
後 援	神奈川県、神奈川県教育委員会、静岡県、静岡県教育委員会、 テレビ神奈川、日刊スポーツ新聞社静岡支局
期 日	令和1年9月28日(土)～11月9日(土) 〔予備日、11月17日(日)・11月23日(土)〕
会 場	裾野球場・海老名球場及び各シニアグラウンド
出場チーム	神奈川43チーム 静岡15チーム 合計58チーム
選手登録	所定の用紙による
チーム編成	監督・コーチ(2名)・スコアラー・選手35名以内 ※選手名簿の記載と異なります
試合形式	リトルシニア関東連盟 野球特別規則に準ずる
表 彰	優勝・準優勝・3位・4位
開 会 式	令和1年9月28日(土) 裾野市運動公園 野球場(裾野球場)
閉 会 式	令和1年11月9日(土) 海老名運動公園 野球場(海老名球場)

※運営要項及び野球特別規則は、関東連盟規定に準ずる

※登録メンバーの皆様の個人情報は、本大会運営にあたり、大会関係者に提供するために利用いたします

※大会関係者は第三者への個人情報の提供を禁止いたします

※個人情報に関する問い合わせ先は、静岡朝日テレビ浜松支社です

クラスト カップ争奪第20回記念リトルシニア南関東支部野球大会

開会式

日 程： 令和1年9月28日 (土)
場 所： 裾野市運動公園野球場
(裾野球場)

- 式次第
1. 開会宣言
 2. 主催者あいさつ
 3. 協賛社あいさつ
 4. 来賓あいさつ
 5. 審判長訓示
 6. 選手宣誓
 7. 閉会宣言
 8. 選手退場

※終了後
クラストカップ争奪第20回記念試合
神奈川代表 VS 静岡代表
開幕オールスター戦 開催

閉会式

日 程： 令和1年11月9日 (土)
決勝戦終了後
場 所： 海老名運動公園野球場
(海老名球場)

- 式次第
1. 開会宣言
 2. 成績発表
 3. 表彰式(優勝・準優勝・3位・4位)
 4. 審判長講評
 5. 優秀選手賞発表
 6. 主催者あいさつ
 7. 協賛社あいさつ
 8. 来賓あいさつ
 9. 閉会宣言
 10. 選手退場

クラストカップ争奪第20回記念試合 神奈川代表 VS 静岡代表 開幕オールスター戦メンバー

神奈川代表

監督 神奈川南 戸塚 吉島良紀
コーチ 神奈川南 戸塚 中村健吾
コーチ 神奈川南 戸塚 遠藤正史

ブロック	チーム名	氏名	学年	ポジション
神奈川東	中本牧	栗城朝輝	2	外野・投手
	川崎中央	林日向	2	捕手・レフト・ショート
	横浜南	角田拓希	2	外野・ファースト
	青葉緑東	石井雅哉	2	投手・ファースト
神奈川西	平塚	二宮涼太	2	投手・外野
	小田原足柄	相澤煌心	2	捕手・ファースト・サード
	伊勢原	中里柁斗	2	投手・ショート・外野
	相模原西	鈴木稟大	2	サード・投手・外野
神奈川南	横浜泉	鍵渡大湖	2	ショート・セカンド
	横須賀三浦	山田陸斗	2	捕手
	戸塚	松本ジョセフ	2	内野手
神奈川北	横浜金沢	岩崎隼弥	2	外野・内野
	大和	風間裕幸	2	投手・外野
	神奈川綾瀬	千田優成	2	捕手
	横浜緑	宮尾青波	2	ショート・投手
	瀬谷	百井隼人	2	外野

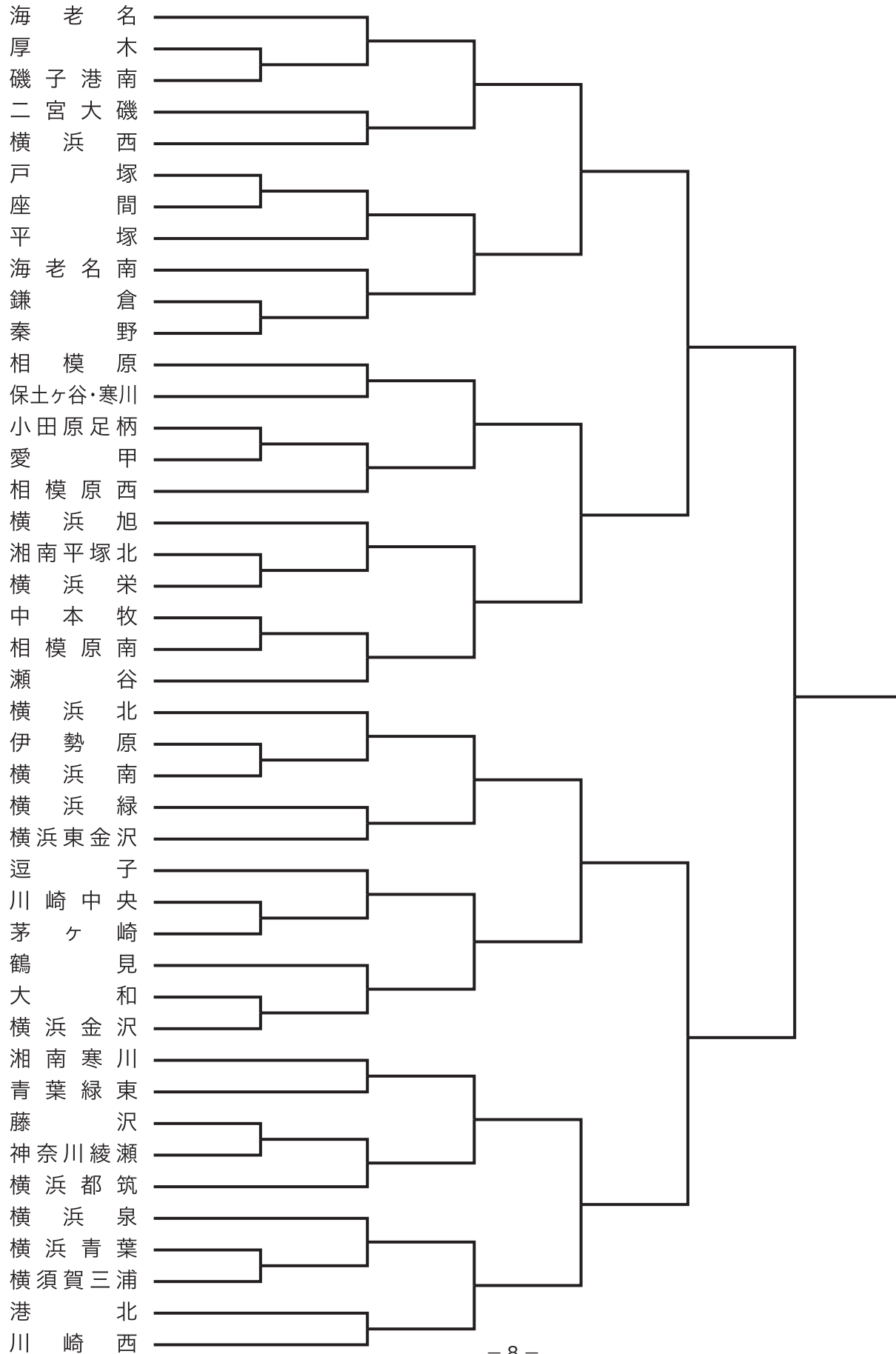
静岡代表

監督 静岡東 静岡裾野 松川良
コーチ 静岡東 富士 望月俊明
コーチ 静岡西 小笠浜岡 戸塚真二

ブロック	チーム名	氏名	学年	ポジション
静岡西	浜松南	鈴木秀汰	2	投手
	浜松	進藤天	2	遊撃手・投手・捕手
	掛川	西村啓汰	2	センター
	小笠浜岡	原田樹	2	捕手
	藤枝明誠	石橋飛向	2	捕手 投手
	焼津	田中佑樹	2	内野・外野(投手と捕手以外は全て)
	静岡中央	池田理玖	2	センター
	静岡蒲原	鈴木京冴	2	ショート
	静岡蒲原	大木漣	2	投手・外野
	静岡東	富士	杉本遥紀	2
静岡裾野		金刺武蔵	2	外野・内野
静岡裾野		星野泰輝	2	外野手
三島		木部大心	2	内野手(3塁)
沼津		石川琥珀	2	サード
伊豆市		田中脩太	2	外野手
伊東		高清水慧吾	2	投手

クラスト カップ争奪第20回記念リトルシニア南関東支部野球大会

神奈川県予選



11/9
(土)

海老名球場 神奈川県・静岡決勝戦

三位決定戦	決勝戦
神奈川 2位	神奈川 1位
VS	VS
静岡 2位	静岡 1位

クラスト カップ争奪第20回記念リトルシニア南関東支部野球大会

静岡予選

